

可とう形改修塗材CE  
2材形



# リカバリー

(国土交通省仕様)

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆

JIS A 6909  
可とう形改修塗材CE

裏面 QR コード「JIS A 6909 組み合わせ」からご確認ください。

「リカバリー」は、JIS A 6909 可とう形改修塗材CE 可とう形複層塗材CE の認証を受けた安心の製品です。  
ポリマーセメント系で新築から改修用途まで幅広い適応性があります。

## 特長

### 01 有機無機ハイブリッド塗料

アクリル樹脂エマルジョンの基材と特殊セメントの硬化剤をベースとした無機有機複合形の可とう形仕上塗材です。

### 02 耐久性

無機質の特長・厚膜施工により長期にわたり優れた耐久性を發揮します。

### 03 工期短縮

主材が下地調整を兼ねていますので工期の短縮が可能です。

### 04 幅広い適合性・適応性

密着性が良く、弾性系塗材にも密着します。

### 05 透湿性

湿気を外部へ放出し、内部結露や塗膜の膨れの発生を軽減します。

## 用途

一般建築物の内外装及び改修用途

## 適用下地

コンクリート・セメントモルタル・各種旧塗膜 等

## ●公共建築改修工事標準仕様（令和4年版）

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所要量
主材塗り	さざ波の場合 リカバリー 基 材：15kg 硬化剤：3.6kg 清 水：0~0.7L	多孔質ローラー	1	16以上	0.8以上
	ゆず肌状の場合 リカバリー 基 材：15kg 硬化剤：3.6kg 清 水：0.7~1.2L	リシンガン 口径：4~6mm 吹圧：0.5~0.6MPa	1	16以上	0.8以上
上塗り	JIS A 6909製品組合せの上塗材から選択して下さい。				

- (注) ①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
②塗付量は刷毛又はローラー施工の場合で所要量の80~90%、吹き付け施工の場合で所要量の60~70%を目安にして下さい。  
③JIS対応組み合わせにつきましては、裏面QRコードからご確認ください。

可とう形改修塗材CE  
2材形



# リカバリー

## 荷 姿

基 材 NET 15kg/缶入

硬化剤 NET 3.6kg/袋入

JIS A 6909  
組み合わせ



### 注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。  
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

### kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び  
標準施工仕様書をご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社  
☎ 052-300-2222(代)

ホームページ▶ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙 台 ☎ 022-706-5710 大 阪 ☎ 06-7668-5320  
東 京 ☎ 03-3981-2500 福 岡 ☎ 092-433-6262  
名 古 屋 ☎ 0568-69-5200